

## 令和7年度 第1回関東地区調整機構薬局小委員会議事録

【日 時】令和7年10月29日（水） 18:30～20:30 Web開催

【出席者】飯塚（群馬県薬剤師会）、加藤（栃木県薬剤師会）、小林（長野県薬剤師会）、澤（茨城県薬剤師会）、杉山（千葉県薬剤師会）、田極（東京都薬剤師会）、田島（埼玉県薬剤師会）、原（日本保険薬局協会）、本橋（日本チェーンドラッグストア協会）、吉田（新潟県薬剤師会）、久保田（神奈川県薬剤師会）

中村（関東地区調整機構 委員長）、伊東（関東地区調整機構 事務局長）

【欠席者】望月（山梨県薬剤師会）

【報告事項】薬学実践実習についての現状について（中村委員長）

薬学教育協議会での検討状況について報告が有った。

薬学実践実習についての関東地区の検討内容について（伊東事務局長）

関東地区調整機構での検討状況について報告が有った。

質疑応答：指導薬剤師がいることが望ましいとされている点について

OTC実習を実践実習で実施することについて

通常の11週の実習と同時の受入れと受入人数制限について

実践実習の選択時期について

実践実習の評価や今後の見通しについて

【協議事項】 薬局での受け入れ態勢に関するアンケート調査について

杉山委員から関東地区で実施するアンケート案についての説明の後、

具体的な内容についての検討を行った。

協議内容：アンケートを実施する薬局は現状の受入薬局ではなく全薬局にしたい。

最終的な期限は1年程度である。

薬局同士や病院との連携実習についても将来的には検討したい。

アンケートは3団体連名でだす。

アンケートはGoogleフォームで作る。

アンケートを実施するにあたり説明用の動画を作つて回答率を上げる。

通常実習受入薬局とそれ以外でアンケート内容は変える。

アンケート内容については各自確認してメール会議を実施する。